

第2号様式(第8条)

市民が主役のまちづくり事業企画書

事業の名称	濃溝の滝（清水溪流広場）にホテルの住みやすい環境を作ろう
事業の区分 （タイプ）	自由企画
団体の名称	濃溝の滝ホテルを守る会
参加予定人数	40人（うち団体構成員数17人） ※外部講師や協力者等を含んだスタッフ側の事業参加予定人数
事業予定期間	2019年4月1日 ～ 2020年3月31日
事業実施場所	片倉ダム 濃溝の滝ホテルの里（清水溪流広場）
事業実施の 背景・課題	私達の住む地区には、かけがえのない素晴らしい財産があると思います。失われていくその財産を次世代に引き継ぐのは、私達の責務だと思います。
事業実施の目的	片倉ダム周辺は、年間沢山の人が訪れ、特に清水溪流広場はネットで評判になり多くの方においで頂いています。春には新緑と白い花が咲き乱れ、初夏はホテルが舞い、秋には紅葉と赤い実が地区の雰囲気醸し出しています。また、清水溪流広場は、新田開発に持ち入れられた『川廻し』という上総地区独特の地でもあります。 このような素晴らしい自然と地区の歴史を訪れた方々に知っていただき、後世に伝えることと、より一層多くの人に訪れてくれることを目的に、ホテルの住みやすい環境作りをすることにより、ホテルの生息地として『次世代につなぐ』効果を目的に実施する。
事業の具体的な 内容	○カワニナの住みやすい環境作り （カワニナの増殖） ○ホテルの住みやすい環境作り ○ホテルをみんなで見る会の案内 （6、7月中の土日を予定） ○ホテルの撮影講習会（6/7・6/20・6/28） ○ホームページの管理・情報発信 ○その他ホテルに関わること
事業の周知方法	ホームページ、チラシ等による周知を図る
事業に係る補助 金等の交付の有 無	<input type="checkbox"/> 有り（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 無し
事業計画年度	2017年度（平成29年度）～2021年度

第3号様式(第8条)

市民が主役のまちづくり事業収支予算書

事業の名称	濃溝の滝（清水溪流広場）にホテルの住みやすい環境を作ろう
事業の区分（タイプ）	自由企画
団体の名称	濃溝の滝ホテルを守る会

〈 総括表 〉

収入の部

単位：円

区 分	予算額	採択・決定金額	備 考
市民が主役のまちづくり事業支援補助金	450,338	450,338	
参加費	90,000		3000円×10人×3回
協賛金	0		
団体負担金	103,002		
合 計	643,340	450,338	

支出の部

区 分	予算額	補助金額	備 考
①報償費	155,000	108,500	
②旅費	0	0	
③消耗品費	95,000	66,500	
④燃料費	0	0	
⑤食糧費	35,500	24,850	
⑥印刷製本費	50,000	35,000	
⑦通信運搬費	1,840	1,288	
⑧広告料	50,000	35,000	
⑨手数料	0	0	
⑩保険料	6,000	4,200	
⑪委託料	220,000	154,000	
⑫使用料及び賃借料	30,000	21,000	
⑬原材料費	0	0	
⑭備品購入費	0	0	
⑮その他	0	0	
合 計	643,340	450,338	

* 太枠内は記入しないでください。

〈 支出内訳書 (予算) 〉

単位：円

区 分	内 容	数 量	単 価	金 額	補助対象	補助割合	補助金額	備 考
①報償費	ホテル撮影講習会講師謝礼	3 人	20,000	60,000	60,000	0.7	42,000	6/7・6/20・6/28
	ホテルを見る会ガイド(自然観察指導員)	19 人	5,000	95,000	95,000	0.7	66,500	6月10回・7月9回
③消耗品費	用紙	5 包	800	4,000	4,000	0.7	2,800	資料印刷用
	プリンターインク	1 組	7,500	7,500	7,500	0.7	5,250	資料印刷用
	木道照明用ライト	50 個	500	25,000	25,000	0.7	17,500	
	木道照明用ライト用電池(単4)	10 組	1,000	10,000	10,000	0.7	7,000	
	木道照明用ライト用電池(単3)	10 組	1,000	10,000	10,000	0.7	7,000	
	土のう袋	5 個	700	3,500	3,500	0.7	2,450	カワニナ増殖用
	事務用用品(ボールペン、ハサミ他)	1 式	3,000	3,000	3,000	0.7	2,100	
	カセットプレーヤー	3 台	9,000	27,000	27,000	0.7	18,900	注意喚起用
	エンドレステープ	5 組	1,000	5,000	5,000	0.7	3,500	注意喚起用
⑤食糧費	飲み物	100 人	200	20,000	20,000	0.7	14,000	講習会・ホテルを見る会
	講師等食事代	22 人	500	11,000	11,000	0.7	7,700	ホテル撮影講習会講師、自然観察指導員
	協力者食事代	9 人	500	4,500	4,500	0.7	3,150	ホテル撮影講習会協力者(無償ボランティア)3回×3人
⑥印刷製本費	ポスター印刷代(A3カラー)	300 枚	50	15,000	15,000	0.7	10,500	講習会用150枚 見る会案内150枚
	パンフレット印刷代(A4版二つ折り・カラー)	5,000 枚	7	35,000	35,000	0.7	24,500	ホテル説明用
⑦通信運搬費	講師連絡用切手	20 枚	92	1,840	1,840	0.7	1,288	
⑧広告料	雑誌等掲載料	1 式	50,000	50,000	50,000	0.7	35,000	ぐるっと千葉
⑩保険料	講習会参加者傷害保険料	30 人	200	6,000	6,000	0.7	4,200	
⑪委託料	HP管理料	1 式	20,000	20,000	20,000	0.7	14,000	
	駐車場整理	20 日	10,000	200,000	200,000	0.7	140,000	
⑫使用料及び賃借料	ホテル撮影講習会会場	3 回	10,000	30,000	30,000	0.7	21,000	千寿の湯
合 計				643,340	643,340		450,338	

第4号様式（第8条）

市民が主役のまちづくり事業実施団体概要書

団 体	名 称	濃溝の滝ホテルを守る会		
	所 在 地	千葉県君津市笹 1 9 5 4 - 1 7		
	電 話 番 号	0439-39-3791	FAX番号	
	ホ ー ム ペ ー ジ (URL)	http://noumizohotaru.com		
代 表 者	氏 名	本吉 俊洋		
	住 所	千葉県君津市笹		
	電 話 番 号		FAX番号	
	E-mail			
連 絡 責 任 者 (代表者と異なる場合に記入)	氏 名	鈴木 操		
	住 所	千葉県君津市香木原		
	電 話 番 号		FAX番号	
	E-mail			
団体設立年月日	2017年1月1日			
構 成 員 数	17人			
設 立 の 目 的	次世代のために 昭和30年代は、家の前の田んぼに普通にホテルが飛び交い、日常の情景を醸し出していました。今、このような情景は、ほとんど見られなくなっています。清水溪流広場にホテルの生息しやすい環境を作りして、この素晴らしい自然を次世代につなぎ、多くの人に知ってもらい、快適に利用してもらい多くの人々に訪れていただくことを目的に設立しました。			
活 動 の 内 容	○清水溪流広場にカワニナの住みやすい環境作り ○清水溪流広場にホテルが飛び交う環境づくり ○清水溪流広場でホテルをみんなで見るとの案内 ○ホテル撮影講習会の実施			

第5号様式（第8条）

市民が主役のまちづくり事業実施団体会員名簿

事業の名称	濃溝の滝（清水溪流広場）にホテルの住みやすい環境を作ろう
団体の名称	濃溝の滝ホテルを守る会

番号	氏名	住所(大字まで)	役職名	備考
1	本吉 俊洋	君津市笹	会長	
2	本吉 美佐夫	君津市笹		
3	本吉 啓太	君津市笹		
4	本吉 郁夫	君津市笹		
5	鶴田 栄二	君津市笹		
6	本吉 貢	君津市笹		
7	藤井 則子	君津市笹		
8	本吉 幸夫	君津市笹		
9	井伊 和江	君津市高水		
10	唐鎌 渡	君津市香木原		
11	鈴木 操	君津市香木原	庶務・会計	
12	本吉 滯香	君津市笹		
13	唐鎌 キヌ子	君津市香木原		
14	本吉 カツエ	君津市笹		
15	本吉 雅	君津市笹		
16	本吉 利世子	君津市笹		
17	本吉 美根夫	埼玉県佐野市		
合計		17人（内市民16人）		

第6号様式（第8条）

市民が主役のまちづくり事業年間スケジュール表

事業の名称	濃溝の滝（清水溪流広場）にホテルの住みやすい環境を作ろう
団体の名称	濃溝の滝ホテルを守る会

月	実施日程、場所及び内容等
4月	草刈り・整備・パンフレット作成・ 撮影会チラシ作成、準備・HP管理
5月	草刈り・整備・パンフレット作成・ 撮影会チラシ作成、準備・HP管理
6月	ホテル撮影講習会・草刈り・整備・HP管理 ホテルをみんなで見る会、ゲンジボタル、ヘイケボタルの飛翔を来園者に案内（自然観察指導員又は森林インストラクター等による案内、6月7月の土日19回）
7月	草刈り・整備・HP管理
8月	草刈り・整備・HP管理
9月	草刈り・整備・HP管理
10月	草刈り・整備・HP管理
11月	草刈り・整備・HP管理
12月	草刈り・整備・HP管理
1月	草刈り・整備・HP管理
2月	報告書作成
3月	報告書作成・提出